

次世代航空保安システム整備計画【フィリピン】

施策所管局課 有償資金協力課

評価年月 平成 19 年 3 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	フィリピン
(2) 案件名	次世代航空保安システム整備計画
(3) 目的・事業内容	<p>新 CNS/ATM^(注)を整備することにより、フィリピンの航空運輸システムの安全性・信頼性・効率性の向上を図るもの。</p> <p>(イ) 供与限度額: 220.49 億円</p> <p>(ロ) 金利: 1.8/2.2%</p> <p>(ハ) 償還(据置)期間: 30(10)年</p> <p>(ニ) 調達条件: 一般アンタイト</p>
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	フィリピン政府の予算手当てに関する調整により事業の着手が遅延していたが、遅延の要因は解決し、手続きは順調に進んでいる。
(2) 今後の対応方針	事業の遅延要因は既に解決しており、引き続き本案件に対するニーズがあることから、貸付を継続する。
3. 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・国際協力銀行の案件一覧 (http://www.jbic.go.jp/japanese/base/oec/info/yen_loan_list.php) ・国際協力銀行のプレスリリース (http://www.jbic.go.jp/japanese/base/release/index.php) ・国際協力銀行の事業事前評価表 (http://www.jbic.go.jp/japanese/oec/before/index.php) ・その他国際協力銀行から提出された資料

(注) CNS/ATM(Communication, Navigation and Surveillance/Air Traffic Management)
: 通信・航法、監視及び航空交通管理の総称